

衆議院小選挙区選出議員選挙公報(千葉県第2区)

千葉県選挙管理委員会



小林たかゆき

自民党公認

デフレから脱却し、経済を成長させ、国民生活を豊かにする。これが私たち自民党の最優先課題。雇用の拡大と賃金の上昇を通じて、消費の拡大、そして景気の回復という「経済の好循環」への道。

私は、これまでの経済対策をやり抜くことよって、すべての方に、暮らしが良くなる実感をお届けしたい。

後ろ向きな批判ではなく、前向きな提案で、日本を元気にする。共に進みましょう。

経済成長・教育

景気回復の実感をお届けします。世界でいちばん企業が活動しやすい国へ。若者の雇用機会を確保します。

財政・社会保障

父親として、次世代に対する無責任なバラマキ政治とは断固として戦います。

外交・安全保障

毅然と主張する外交へ。平和のために汗を流す「架け橋」国家へ。

● 国民の生命・財産、我が国の領土・主権の堅守
● 基本的価値観を共有する国々との外交関係の深化
● 開かれた経済外交の展開
● 国際社会の「ルール作り」を主導する外交で国益の増進

まっすぐ、景気回復。実感を、届ける。

プロフィール

■生年月日 1974年11月29日
■略歴 東京大学法学部卒(ボート部主将)、ハーバード大学院修了、財務省課長補佐、在米日本国大使館書記官を経て第46回衆議院議員総選挙初当選



小松実

日本共産党
こまつ みつる

県議として7期、特養ホーム増設や子ども医療費無料化、私学助成の拡充、防災対策と自然エネルギー普及などを実現することができました。安倍政権の暴走は千葉県内各分野にも深刻な影響を与えています。今度は国政の場で、暴走ストップ、大企業・富裕層優先から庶民の暮らし第一へ、政治を変えるため全力をあげます。

消費税10%

「先送り」でなくキツパリ中止
消費税に頼らない別の道があります
8%で「増税不況」に。税率引き上げを決めた3党の責任は重大。
● 富裕層と大企業に自分の負担をもとめます
● 大企業の内部留保を活用し、国民の所得増で税収を増やします

アベノミクス

くらし第一で経済たてなおし
大企業と大企業は大儲け。物価上昇、実質賃金低下で庶民の暮らしは大変。この2年、格差拡大と景気悪化だけが進行。
● 人間らしく働ける雇用のルールをつくりまします
● 社会保障：切り捨てから充実へ
● TPP撤退、農業・中小企業を応援します

集団的自衛権

「戦争する国」づくり許さない
集団的自衛権の行使とは、イラクやアフガンのようなアメリカの戦争で、自衛隊が「戦闘地域」に行くこと。
● 憲法9条を生かした平和外交をすすめます
● 紛争は話し合いで解決、「北東アジア平和協力構想」を提唱しています
● 国民の目と耳、口をふさぐ秘密保護法の廃止を

原発

再稼働やめよ
原発ゼロの日本を
鹿児島川内原発は、巨大噴火への備えも避難計画もありません。「再稼働」などいっさいもありません。いま、稼働中の原発は「一基もなく、原発なしでも日本社会はやっていけます」。

保守の方とも共同して政治を動かしています

沖縄知事選挙で米軍基地建設中止を掲げた翁長雄志さんが圧勝。共産党は、元自民党、経済関係者などと一緒に「オール沖縄」のたかひに全力をあげました。国会では「ブラック企業規制法案」を提出。厚労省がブラック企業対策にのりだしました。また、国民の願いに応え、秘密保護法の「廃止法案」を共同で提出。国民と力を合わせる共産党を大きく伸ばして、未来を切り開きましょう。

日本共産党

企業・団体献金禁止、政党助成金の廃止を
政治をゆがめる企業・団体献金や、税金を山分けする政党助成金はいっさい受け取らない共産党。清廉な政党だからこそ「政治とカネ」や腐敗を厳しく追及できます。

藤巻けんた 元銀行マン・経済再生へ

こどもたちの未来のため、いまできること



藤巻けんた

維新の党公認
ふじ まさき

こどもたちの未来のために

日本は今、大きな借金を抱えています。これを解消するのは、私たち世代の使命だと思っています。こどもたちに借金のない、豊かな日本を！

経済再生へ

アベノミクスで皆さんの生活は、本当によくなったのでしょうか？ 私はそうは思いません。永田町は官僚的な考えに支配され、人々の生活や地域の暮らしに考えが及んでいません。そんな状況を打破していきます！必ず経済再生をやり遂げます！

地域が主役の街づくり

千葉市、習志野市、八千代市のために
街を創っていくのは、その街に住む人々です。そのためには住民参加型の多様な仕組みを作り、ローカルガバナンスを拡大していくべきだと考えています。活力があり、魅力あふれる街を創ることに貢献していきたいと私は考えます！

民間の力を国会に

私は銀行マンとして働いていた時代、多くの中小企業の社長の方々と仕事をさせて頂きました。「資金繰りが厳しいので融資してほしい」「景気は一向によくならない」。そういった地域の生の声をずっと聞きながら、仕事をしていました。官僚や政治家にその声が届いているのでしょうか？ 彼らはその声に気付いているのでしょうか？ 私は自らの経験を活かし、必ず地域の人たちの声を国会に届けます。

身を切る改革と既得権益の打破

増税をする前にまず国会議員が、身を切らなければならぬと考えています。議員歳費と議員定数を3割削減すること、全力で取り組みます。規制改革を通じ、既得権益を打破し、民間の活力を最大限に活かす社会を目指します！

藤巻けんたの選挙区は

千葉市花見川区
習志野市
八千代市
です。

藤巻けんたプロフィール

昭和58年生まれ
平成20年 慶応義塾大学 経済学部卒
同年 みずほ銀行 (飛び込み営業、法人融資に従事)
平成22年 みずほコーポレート銀行 (為替トレーダーとして資金運用)
平成25年 参議院議員秘書 (政策立案を担当)



衆議院議員選挙

最高裁判所裁判官国民審査

投票日

12月14日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

この選挙公報は、千葉県第2区選挙公報です。

◎千葉県第2区に属する区域

千葉市（花見川区）

習志野市

八千代市

期日前投票・不在者投票は、12月13日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。
詳しくはお住まいの市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。